

授業科目

QOLの世界

担当教員名 能登 真一	対象学年	1	対象学科	全学科
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

本学の教育基本理念にも提示されているQOLについて、その定義とともにそれが昨今の社会でとりわけ重要視されてきた背景について、事例検討を通して概観する。

授業の目的

QOLとは何か、について他者に説明できるように、QOLに関する基礎的知識を身に付ける。

学習目標

1. QOLとは何かを説明することができる。
2. 健康に関連したQOLについて、具体的な例をあげて述べるすることができる。
3. 自身のQOLとともに他人のQOLにも関心を持ち、QOLサポーターとして役立とうとする態度を身につける。行動の動機を説明できる。
4. モデル事例におけるQOLについて、気付くことができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	本学の教育基本理念としてのQOL・オリエンテーション	講義、グループ分け	能登 真一
2	QOL一般論、モデル事例の調査	講義、事例調査	能登 真一
3	QOL一般論、モデル事例の調査	講義、事例調査	能登 真一
4	モデル事例の調査（グループディスカッション）	講義、グループディスカッション	能登 真一
5	モデル事例の調査（グループディスカッション）	講義、グループディスカッション	能登 真一
6	モデル事例の調査発表	グループディスカッション	能登 真一
7	モデル事例の調査発表	グループディスカッション	能登 真一
8	まとめ		能登 真一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	図書館などの資料を利用、モデル事例についての書籍およびDVDなど インターネットによる検索					

評価方法

グループにおける担当成果（20%）+グループ発表（20%）+期末試験（60%）

履修上の留意点

ノート型パソコンを使用する

オフィスアワー・連絡先

月曜日 12:00~15:00
火曜日 13:00~15:00
noto@nuhw.ac.jp